

# 宮崎日日新聞

THE MIYANICHI

2014年(平成26年) 2月12日(水)

宮崎子ども防災かるた表彰式の日南会場は11日、日南市の宮崎日日新聞社日南支社であり、受賞した日南、串間市の小中学生や学校の代表者ら8人が参加した。

式では同支社の斉藤真広支社長が「東日本大震災による大津波から多くの小中学生が助かった『釜石の奇跡』は防災教育のたまもの。防災、減災を行政任せにせず、住民意識を高めるために利用を」とあいさつした。

かるたの選考委員を務めた宮崎公立大人文学部の辻利則教授は「かるたにはそれぞれの思いが詰まっており、描かれている絵もみんなの心を動かす。地震や津波の時だけで



## 「生活に生かして」 日南会場表彰式

なく、普段の生活から身に付けようとする姿勢がうれしかった」と講評を述べた。

受賞者には辻教授らから賞状が授与され、完成したば

かりのかるたなどの賞品も贈られた。受賞した日南学園中2年の安藤優奈さん(14)は「自分の句が実物のかるたになりとてもうれしい。災害発生に備え、日ごろの生活に生かしてほしい」と話していた。



宮崎子ども防災かるたで表彰を受けた受賞者ら